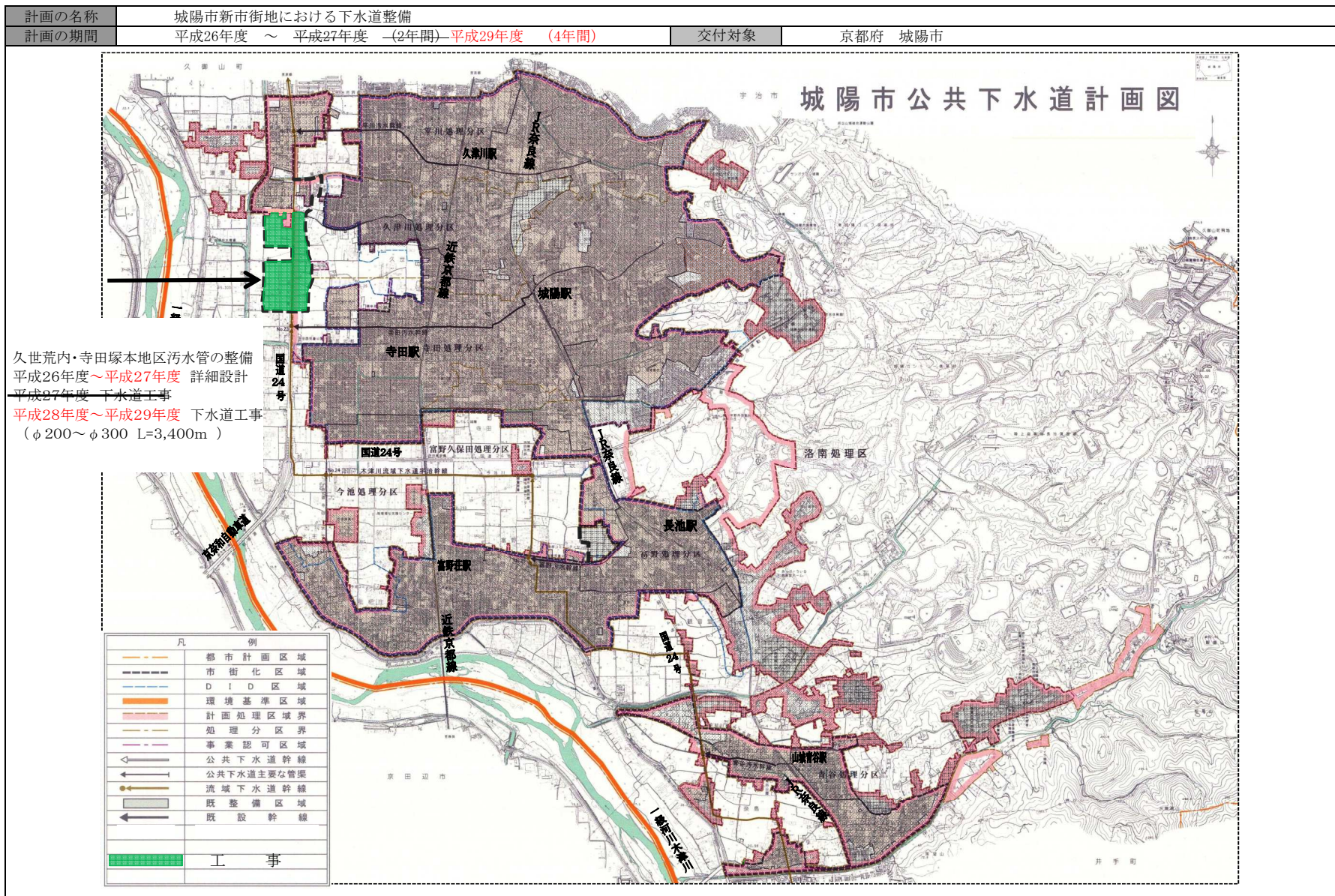


社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）第1回変更

平成〇〇年〇〇月〇〇日

計画の名称	1 城陽市新市街地における下水道整備							重点計画の該当													
計画の期間	平成26年度 ~ 平成27年度 (2年間)		平成29年度 (4年間)	交付対象	京都府、城陽市																
計画の目標	久世荒内・寺田塚本地区土地区画整理事業と合わせて、区画整理事業地区内の公共下水道の整備を促進する。																				
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道処理人口普及率98.9%（H26年度当初）から99.3%（H27年度）に増加させる。 ・下水道処理人口普及率98.9%（H26年度当初）から99.6%（H29年度）に増加させる。 																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26当初)</th> <th>中間目標値 (H26末)-(H27末)</th> <th>最終目標値 (H27末)-(H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>98.9%</td> <td>99.0%</td> <td></td> <td>99.3% 99.6%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H26末)-(H27末)	最終目標値 (H27末)-(H29末)	98.9%	99.0%		99.3% 99.6%	
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	定量的指標の現況値及び目標値			備考																	
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H26末)-(H27末)	最終目標値 (H27末)-(H29末)																		
98.9%	99.0%		99.3% 99.6%																		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	170百万円	A	170百万円	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0%									
交付対象事業																					
A 基幹事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H26	H27	H28	H29	H30								
A-1	下水道	一般	城陽市	直接	城陽市	久世荒内・寺田塚本地区汚水管の整備	詳細設計、管渠整備（VU管200～300mm）	城陽市							170						
A-2																					
A-3																					
A-4																					
A-5																					
A-6																					
A-7																					
合計												170									
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H28	H29	H30	H31	H32								
合計												0									
C 効果促進事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H28	H29	H30	H31	H32								
C-1																					
C-2																					
C-3																					
C-4																					
C-5																					
合計																					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考									
C-1																					
C-2																					
C-3																					
C-4																					
C-5																					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H28	H29	H30	H31	H32								
D-1																					
番号												備考									
1-D-1-1																					

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）第一回変更



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称 : 城陽市新市街地における下水道整備

都道府県名 : 京都府城陽市

チェック欄

I 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
II 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○